



# 明新館通信



イメージキャラクター  
「めいのすけ」

平成29年度  
第4号(通巻118号)  
山形県立上山明新館高等学校  
山形県上市市仙石650番地  
TEL 023(672)1700  
平成29年8月26日(金)発行

<行事予定>

- <9月>
- 1日(金) 安全の日
  - 2日(土)
  - 3日(日)
  - 4日(月) 3年進学推薦検討会議
  - 5日(火) 壮行式  
就職応募書類提出開始
  - 6日(水)
  - 7日(木) SC⑩
  - 8日(金)
  - 9日(土) 地区高校新人大会 1日目
  - 10日(日) 地区高校新人大会 2日目  
全商英語検定
  - 11日(月) 学校一斉退校日
  - 12日(火) 教員対象小論文研修会
  - 13日(水) 3年進学推薦会議
  - 14日(木) 3年センター試験説明会
  - 15日(金) 3年マーク模試
  - 16日(土) 3年マーク模試  
3年看護模試  
就職選考開始
  - 17日(日)
  - 18日(月) 敬老の日
  - 19日(火) 分掌課会
  - 20日(水) 公開授業デー
  - 21日(木) 適応指導委員会④  
SC⑫
  - 22日(金)
  - 23日(土) 秋分の日
  - 24日(日) 全商情報処理検定
  - 25日(月) 課長主任会
  - 26日(火) 生徒会立会演説会  
生徒会役員選挙
  - 27日(水)
  - 28日(木) 職員会議
  - 29日(金)
  - 30日(土)

## 今年の“熱い”夏の始まり!! クラスマッチ・体育祭で競った 力と技、情熱と“チーム力”!

### 《クラスマッチ結果》

- 【男子種目】
- ・バスケットボール 優勝 3年4組
  - ・ソフトボール 優勝 3年6組
- 【女子種目】
- ・バレーボール 優勝 3年6組
  - ・卓球 優勝 1年4組
  - ・ソフトボール 優勝 2年6組

### 《体育祭結果》 競技種目：長縄跳び、障害物リレー、綱引き、1600Mリレー

- 総合優勝 3年6組  
総合第2位 1年6組  
総合第3位 3年7組

クラスマッチが、7月5日(水)・6日(木)に、体育祭が7月7日(金)に、行われました。

体育祭もクラス対抗であり、どの競技でも、各クラスが、力と技、そして情熱と“チーム力”を発揮し合い、競い合いました。

躍動し、声をかけ合い、応援し、歓声を上げる、明新生の姿が、各競技場所にあふれ、今年の“熱い”夏が始まりました。



バスケットボール決勝  
3年4組 対 3年6組



女子ソフトボール決勝  
2年6組 対 3年5組



卓球 決勝  
1年4組 対 1年3組



長縄跳び  
息を合わせてジャンプ!



綱引き  
引くぞ!!力の限り!

### 野球 夏の甲子園予選 反撃するも逆転に至らず

7月14日(金)に、荘銀・日新スタジアム(県野球場、中山町)で、野球部が、甲子園出場に向けて、県立新庄神室産業高校と初戦を戦いました。

6回までに6点を先行される苦しい試合となり、6回裏に1点、7回裏に3点を返し、反撃しましたが、逆転には至らず、4対7で敗れました。

13日予定の試合が雨天順延となりましたが、3年生が当初の予定通りに全員応援を行い、声援を送りました。

### 国体県予選会 主な結果

- ◇ 弓道部 少年女子近的 団体 第2位  
(角田海沙(3年)、高橋桃花(2年)、棚井彩(2年))
- ◇ ソフトボール部  
明新館高校チーム 少年女子 第3位  
少年女子県代表チーム選出(東北大会出場)  
上原彩瑛(3年)、横山 円(3年)、高橋絢女(3年)
- ◇ 陸上競技部 成年女子5000m競歩  
第3位 森 遥香(3年) 東北大会出場
- ◇ レスリング部 少年の部 120kg級  
第2位 山川凌平(2年) 東北大会出場

～上山を中心とした地域活性のために～

## 2年生「ソーシャルデザイン」の学習成果を発表!

7月13日(木)に、2年生が、「ソーシャルデザインを取り入れた探究型学習 ～上山を中心とした地域活性のために～」の発表会を、本校体育館で、行いました。「観光」「子育て」「芸術」「交流」「健康・福祉」「防災」の各分野について、代表に選ばれたグループが10分以内で発表(プレゼンテーション)を行い、発表後に5分程度の質疑応答が行われました。各発表のタイトルとグループメンバーは、次の通りです。

- 【観 光】 ① 「食べ物を求めて in 上山」  
佐藤緋音、椎名麻帆、棚井彩、大戸美佳、佐藤佑亮、鈴木湧太
- 【子育て】 ② 「The town where all generations can enjoy!!! ～全世代が楽しめる町～」  
日下部翔子、松田麻優、緒方亜海、鈴木星理菜、荒井優衣
- 【芸 術】 ③ 「ポケットティッシュでまちおこし」  
岡璃々香、尾形未来、工藤朱莉、近野綾音、齊藤蘭
- 【交 流】 ④ 「戻っておいで上山へ」  
會田舞、遠藤朋美、太田侑佳、高橋葵、武田花菜、廣谷明郁
- 【健康・福祉】 ⑤ 「クアオルトについて」  
武田蒼生、武田玲奈、星川健成、堀遥翔、山川愛佳、渡邊優里、渡邊桂基
- 【健康・福祉】 ⑥ 「減塩〇〇で健康促進!!!」  
秋場星那、安達大空、伊藤萌乃、小形拓海、柏谷悠太、片桐結花
- 【防 災】 ⑦ 「今起こりうる可能性のある災害と対処法」  
猪俣京佑、岩瀬翔、加賀谷哲也、後藤航希、佐藤祥伍

当日は、次の3人の方を、講師にお招きし、全ての発表と質疑応答が終わったあと、それぞれに、ご講評をいただきました。

元上山農業高校校長・元上山市教育委員長

尾形昭雄 氏

上山城郷土資料館理事長

鎌上 宏 氏

前上山青年会議所理事長

萩生田祐司 氏

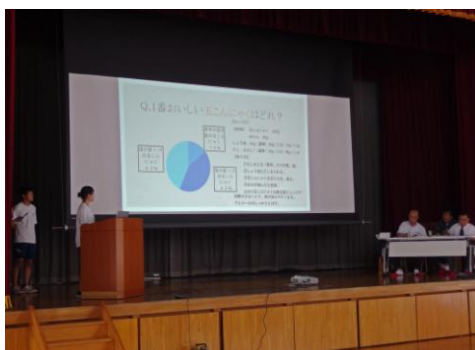
発表では、「ポケットティッシュに観光名所の紹介を入れて配布する」(上記③の発表)、「玉こんにゃくは、だし汁で味付けすると、塩分を減らしてもおいしい」(上記⑥の発表)など、実行可能で効果的と思われる具体的な提案もあり、各グループとも、学習を通して、課題を見だし、解決に向けて、思考力・判断力・表現力を駆使して、発表内容をまとめたことがうかがえました。質疑応答では、発表を聞いて疑問に思ったことが率直に問いただされるなど、各人が発表に真摯に耳を傾けているようすが見られ、また、発表が進むにつれて質問が増え、質疑が活発に行われるようになりました。

講師の方々からは、

- ・提案内容について、「シミュレーションする」ことで検証し、説得力をもたせたい。
- ・データの出典については、明記する必要がある。
- ・提案を実行する際のコストにも目を向けてほしい。

など、今後に向けて、たくさんのご助言をいただきました。

なお、ステージでの発表に選ばれなかったグループの学習成果については、壁新聞にまとめられ、廊下に掲示されました。



アンケートで「減塩玉こんにゃく」の  
おいしさを検証



防災上の課題をとらえると・・・



壁新聞での発表